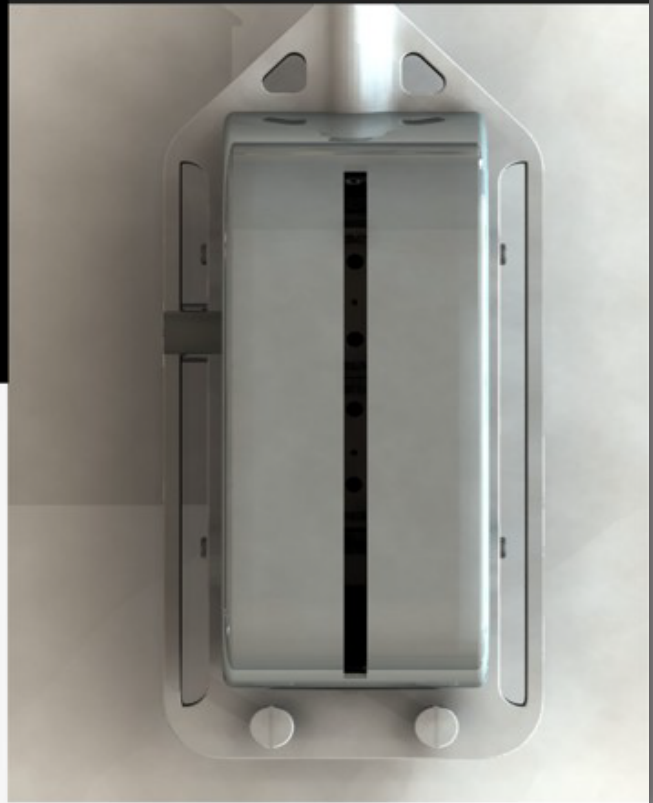


■(財)国際デザイン交流協会主催  
国際デザインコンペティション2007入選

兵庫県内の有望なロボットメーカーである(有)ピノキオと共同で、ビル壁面に貼り付けて移動しながら、壁洗浄や塗装作業を可能にするロボットデザインを行った。



## Wall Working Robot "Snail"

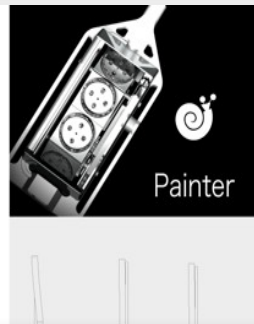


### 壁にはりついて作業するロボット「Snail (スネイル)」

「Snail」は英語でカタツムリという意味。その名のとおり、壁に貼りついて移動します。  
ただ移動するだけでなく、種々の作業用アタッチメントをつけることで、様々な作業をこなすことができます。  
例えば、ペイント作業用アタッチメントをつければ「ペンキ職人」に、洗浄用アタッチメントをつければ「洗い屋」に、運搬用アタッチメントをつければ「運び屋」になります。  
壁面であれば、ビルでもダムでも、どこでもお仕事してくれるカタツムリです。

#### ペイント作業する Snail

「Snail」はペイント作業用アタッチメントをつければ「ペンキ職人」になります。足場を組まなくても、必要な場所に必要なだけ、「ペンキ塗り」します。



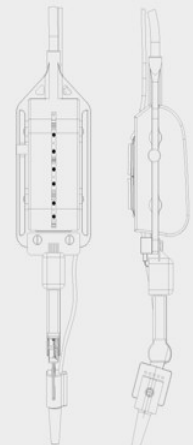
▲国際デザインコンペティション2007  
出品パネル1

#### ▼出品パネル3

#### 洗浄作業する Snail

「Snail」は洗浄作業用アタッチメントをつければ「洗い屋」になります。ホースで遠い箇所をねらわなくても、洗いたい箇所に近づいていって、「ねらい打ち」ならぬ、「ねらい洗い」ができます。

このアタッチメントの洗浄ノズルユニットをはずし、マウントにカメラや照明器具等をネジ止めすれば、建物表面のクローズアップ撮影や、緊急作業時のピンポイント照明等、色々な使い方が可能です。



▲出品パネル2

